

令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

工事の概要

|           |                                   |       |               |
|-----------|-----------------------------------|-------|---------------|
| 工事名       | 駒込ダム仮設備ヤード整備工事                    |       |               |
| 受注者名      | 株式会社大坂組                           |       |               |
| 工事場所      | 青森市大字駒込地内                         | 請負代金額 | 237,314,000円  |
| 工期        | 令和6年4月10日～令和6年12月10日              | 成績評定点 | 86点           |
| 完成年月日     | 令和6年11月18日                        | 推薦公所  | 青森県東青森県土整備事務所 |
| 主任（監理）技術者 | 吉崎 考                              | 総括監督員 | 藤田 貴志         |
| 工事内容      | 掘削工 N=1式 路体盛土工 N=1式<br>地盤改良工 N=1式 | 主任監督員 | 中村 匠          |
|           |                                   | 監督員   | 肥後 和久         |

推薦理由

本工事は、駒込ダムの本体コンクリート打設に向けて、ダムコンクリートの製造設備の設置やコンクリート骨材を貯蓄する仮設備ヤードを造成する工事である。

工事は、掘削33,300m<sup>3</sup>、掘削土の粒径処理後に自走式土質改良機を用いた石灰改良を行った上で30,900m<sup>3</sup>盛土し、仮設備ヤード21,000m<sup>2</sup>、道路2,300m<sup>2</sup>、コンクリート製造設備の設置個所2,000m<sup>2</sup>の造成を行った。

当該工事場所は、雪解けが遅く、冠雪時期が早く、実施工期間が約6ヶ月と厳しい条件下にあるものの、掘削と盛土にICT建機を積極的に利用したこと、新型の3次元計測機器を採用することで現場作業の効率化と省力化を図ったことで、出来形の精度の向上はもとより、工事全体の週休2日の確保した上で、工期の1ヶ月前に工事を完成させた。

以上のことから、困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ優れた成果をあげたもの、「工事に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部長優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。この度の受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様はじめ、工事にご協力いただきました関係各位の皆様に対し、心から感謝と御礼を申し上げます。

冬の足音に追われながら、厳しい条件下で品質を確保する必要がありました。そんな中、本工事が無事完了できた事により、ICT施工の効果＝高効率＆高品質を証明できたのではないかと考えます。今回の受賞を励みとし、社員一同、地域社会の発展により一層の貢献ができる会社を目指し頑張りたいと思いますので、今後とも監督職員の皆様をはじめ、関係各位の皆様の更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
大坂 憲一



監理技術者  
吉崎 考